| 科目名 ： | 硬筆習字 | 単位数 ： 3 単位 | 必要スクーリング出席回数： 12 回 |
|---|---|---|---|
| 使用教科書 ：なし | | | |
| 学習書 ・副読本 ：ペン習字ハンドブック (日本習字普及協会) | | | |

| | 年間総数 | 1範囲 | 2範囲 | 3範囲 |
|---|---|---|---|---|
| レポート [R] | 9 枚 | 3 枚 | 3 枚 | 3 枚 |
| スクーリング [S] | 24 回 | 9 回 | 8 回 | 7 回 |
| テスト [T] | 0 回 | × | × | × |
| その他 (課題・実習等) | | | | |

## 1 担当者からのメッセージ（学習方法等アドバイス）

・一つ一つ基本からゆっくり学習していくので、きれいな文字を書くことが苦手でもポイントをおさえれば大丈夫です。

・丁寧に、根気強く学習していくことが大切です。

・スクーリングにはシャープペンシル(または鉛筆)とボールペン(黒)を持参してください。

## 2 学習の到達目標

硬筆学習における幅広い活動を通して、生涯にわたり文字を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし、手書き文字の伝統と文化についての理解を深める。

## 3 学習評価（評価規準と評価方法）

| 観点 | a：書への関心・意欲・態度 | b ：書表現の構想と工夫 | c ：創造的な書表現の技能 | d ：鑑賞の能力 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 手書き文字の美しさ・大切さを味わい、文字の伝統と文化に関心をもって、主体的に活動に取り組もうとする。 | 手書き文字のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。 | 基礎的な能力を生かし、美しく文字を書くために効果的な表現の技能を身に付け表している。 | 日常生活の手書き文字の効用や伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、そのよさや美しさを創造的に味わっている。 |
| 評価方法 | ・作品および記述の点検（レポート）<br>・制作の様子（スクーリング） | ・作品および記述の点検（レポート）<br>・制作の様子（スクーリング） | ・作品および記述の点検（レポート） | ・作品および記述の点検（レポート） |

・学年末に５段階で評定する。

## 4 学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学 習 内 容 | 主な評価の観点 | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 1範囲 | 漢字・仮名の学習 | 1.硬筆学習の基本<br>2.楷書の学習<br>3.行書の学習<br>4.仮名の学習 | ○ | ○ | ○ | | a.基本的な用具・用材の扱い方を理解しようとしている。<br>a.文字を美しく書くための基礎・基本を身に付け、書写能力の向上に努めている。<br>a.文字を美しく書くための基礎・基本を身に付け、書写能力の向上に努めている。<br>b.文字の構築的な構造や変化と統一などを理解し美しい文字が書けている。<br>b.単体や連綿など日本の伝統的な仮名の美を感受し、美しく書いている。<br>c.文字を美しく書くための姿勢・執筆法などの基本事項を身に付けている。 | ・レポート<br>・スクーリング |
| 2範囲 | 漢字仮名交じり・実用書の学習 | 1.漢字仮名交じり文の学習<br>・縦書き<br>・横書き<br>2.実用書の学習<br>・手紙の書き方 | ○ | ○ | ○ | | a.日常生活における手書き文字のよさや美しさを感じ取ろうとしている。<br>b.漢字と仮名の字形や文字の大きさなどが全体の構成に関わることを理解し、文字を書いている。<br>c.実用的な書き方や芸術的な書き方を理解し、漢字と仮名の書き方の調和を図る技能を身に付け表している。 | ・レポート<br>・スクーリング |
| 3範囲 | 実用書の学習 | 1.実用書の学習<br>・名前の書き方<br>・封筒の書き方<br>・ハガキの書き方<br>・履歴書の書き方<br>2.手本を見ずに美しい文字を書く | ○ | ○ | | ○ | a.日常生活における手書き文字のよさや美しさを感じ取ろうとしている。<br>b. 目的や用途に即した形式と書き方を判断し、文字の大きさ、配列、書体など、それぞれに適した書き方を工夫している。<br>b. 漢字と仮名の字形や文字の大きさなどが全体の構成に関わることを理解し、美しく見える書き方を工夫している。<br>d.手書き文字が生活の中で果たしている役割を知り、文字の効用を理解している。 | ・レポート<br>・スクーリング |

※ 表中の観点について　a：書への関心・意欲・態度　　b：書表現の構想と工夫
　　c：創造的な書表現の技能　　d：鑑賞の能力

※ 原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。